

ROYAL-TIMES



写真=4F庭園のチューリップ（2024年4月4日）

黄金週間

岡 聖史
2024年 5月 1日

春の大型連休といえば、ゴールデンウィークですね。もともとは映画会社の戦略で用いられたキャッチコピーのようですが、今では連休そのものを指す用語となりました。

今年のゴールデンウィークは、非常に人が多い印象を受けます。どこに行っても車も人も溢れかえり、「10m先が見えない」という表現も誇張ではないようです。中には4月末から連休を取られている方もいらっしゃるかもしれませんが、連日のお出かけは疲れることもあります。是非、休息も交えてよりリフレッシュしていただきたいと思っています。

さて、今月は4月のお花見とフレンチトーストのレクリエーションについてです。ご一読いただければ幸いです。



写真=昼食 たまり寿司（2024年4月17日）



写真= 麻生川沿いの桜を見に行った際の様子（2022年 3月30日）

今年の桜は、

平川 昌史
2024年 5月 11日

桜は、日本を代表する“花”として全世界から認識されており、日本人がこよなく愛している“花”と言えると思われます。日本人はいつから桜を好きだったかについては日本人が桜を愛でていた記録は多く残っており、古くは古事記にも桜の花にたとえた女神が登場しています。また万葉集では、はっきりと「春を象徴する花」として桜が数多く描かれており、万葉集が編まれた奈良時代には、すでに桜を愛する気持ちが日本人の心に形づくられていたことがわかっております。今では花見と言えば“桜”を思い浮かべますが、はじめて桜の花見をしたのも、平安時代の天皇である嵯峨天皇であったといわれているようです。天皇主催の花見が毎年開催されるようになったことも、貴族から庶民へ

と花見の文化が浸透していくきっかけとなった理由の1つに数えられるとのこと。

ロイヤルホームの桜鑑賞は4月3日、10日に開催され、3日は残念ながら雨天となり10日は午後晴れの天候に恵まれました。両日ともに青葉区の桜が丘周辺のドライブと当施設周辺の桜のお花見を実施いたしました。3日についてはまだまだ満開ではなかったのですが、8日は8分咲きに近い開花だったとのこと。参加されましたご入居者様にお話をお聞きしますと桜が丘の道路周辺は左右から桜が咲いていてまるで“桜のトンネル”のようだったとのこと。施設周辺については職員がご入居者様お1人、お1人に対応してお花見を満喫いただいたとの感想をいただきました。ただ今年は開花が遅かったため昨年の方が満開だったとのことでしたので来年は是非満開の桜鑑賞となるように今から期待しております。

今月のトピック

今年の桜は、 # フレンチトーストをどうぞ！ # 委員会活動報告(ICT化に向けて) # お知らせ

フレンチトーストをどうぞ！

高橋 望
2024年 5月 10日

4月某日、当施設の1階ホールにて、厨房スタッフが漬け込んだパンをトレイに並べたものと、ホットプレートで2台用意して、入居者の皆様とフレンチトースト作りを行いました。

手袋を装着した上で、丁寧にパンをプレートに並べていく入居者様たち。その様子はまるで料理番組のようでした。そして、熱いプレートに注意しながらヘラでひっくり返す作業は、皆様の慎重な姿勢が伺えました。

茶々交じりの会話や、程よく焼けた香ばしい匂いが、和やかな雰囲気を演出しました。両面が程よく焼けたら、皆様自身でお皿に盛り付け、コーヒーと共に楽しいひとときを過ごしました。皆様からは「美味しい！」「焼き加減が絶妙」「もう一つ食べたいくらい」「甘すぎなくて、丁度良い」といった喜びの声が上がりました。

初夏を迎え、楽しい季節の到来です。当施設では様々な楽しいイベントを用意して、皆様をお待ちしております。



写真＝フレンチトーストの様子（2024年4月15日）
丁度フレンチトーストが焼き上がり、職員が皆様に配っている場面

VOICE

2024年 5月 4日

・こんにちは。温かい日が増えて外に出やすくなってきました。ロイヤルホームでもお花見をしたり、4Fの庭園に出てみたりと春を楽しんでいます。また、今年は薬師池公園に散歩に行く回数も多く予定されているようです。ご入居者様が季節を感じられるような生活を提供していきたいと考えています。



・皆様こんにちは、早いもので桜も散り新緑の美しい季節となりました。季節の変わり目となり、寒暖差が激しい日が続きますが、入居者様の体調の変化に注意し、健康管理につとめております。

今年も猛暑が続くとのことなので、暑さ対策としてこまめな水分補給を徹底し快適な過ごしやすさを保ってまいります。



振り返り

岡 聖史
2024年 5月 5日

若くして成功した人や偉業を成し遂げた人が、大きな過ちを犯すことがあります。これは、多大な努力と引き換えに、本来学ぶべき経験を十分に積めなかったことが一因かもしれません。人間関係、薬物、金銭管理、ストレス処理などは、誰からも教わることがない側面ですが、適切な段階で学んでいくものです。もちろん、完璧な人はいませんが、視野を広く持つことの重要性を改めて感じました。

委員会活動報告（ICT化に向けて）

岡 聖史
2024年 5月 12日

介護業界ではインカムの導入が進んでいます。個々の職員の所在を追いきれない為、必要な情報共有をタイムリーに行うのが難しい現状です。そこで、インカムを導入することで職場内での情報共有を改善することができます。

ロイヤルホームでも同様に、職員への情報共有をリアルタイムで可能とするため、インカムの導入を検討しています。職員二人でご入居者様を車椅子に移乗する際、お風呂へお連れする際、業務連絡がある場合等、職員を探すには

フロア内をめぐり「〇〇さんいますか?」と声をかけながら探し回る必要があります。インカムがあれば、この手間を一瞬にして改善することができます。勿論、導入に際して動作環境の問題もありますので、直ぐにというわけにはいきません。ですが今後の方向性としては、優先度の高いアイテムとして導入を進めていく予定です。

(右写真＝NDソフトほのぼのTALK++のイメージ)

